

広報

昭和44年5月14日 第3種郵便物認可(1部16円)

◆編集と発行 鷹巣町役場総務課広報係

☎(2)一1111

◆発行日 毎月1日・15日

◆印刷所 嶺秋北新聞社

町民憲章

からだをきたえ しごとにはげみ

明るい町をつくります

たかのす

No.313・50・6・1



緑の風を胸いっぱい

子どもたちが胸おどらせて 待っていた遠足。この日が天

気になるようにと、てるてる坊主をさげお祈りした子どももいたことでしょう。特に、この四月入学した児童や父兄には、初めて学校を離れる遠足に不安もあったと

思いますが、楽しい思い出になったでしょうか。おおかたの小学校では、六月上旬に遠足が予定されているようですが、子どもたちの夢を大きく育てるためにも、

この日が好天に恵まれるよう祈らずにはいられません。(写真は、思う存分太陽の光を浴びながら、中央公園に遠足する南小学校の一年生〓五月二十三日写す)

第2回臨時町議会

格差のない 公平な町政を推進

＝ 出川町長が新任あいさつ ＝



▲議会であいさつする出川町長

▼町長、町議会議員補欠選挙後、初めての臨時町議会が五月十三日役場……▲
 ▼議場で開かれ、町議補選で当選した細田、木村両氏の議席指定のあと、……▲
 ▼出川町長が新任のあいさつ。議事では、昭和四十九年度一般会計補正予……▲
 ▼算など専決処分四件を、原案どおり承認して閉会しました。……▲

新議員の議席および常任委員の補充では、細田興市氏が議席十三番で総務常任委員会へ、木村茂氏が議席二十二番で教育民生常任委員会へ、また欠員のカドミウム鉱害調査特別委員会には、高橋祐三郎議員が選任されました。
 なお、出川町長は新任期初の議会にあたり次のようにあいさつしました。

決意を新たに
こん身の努力

このたびの選挙を経まして、みたび町政を担当することになりました。
 町民の付託にこたえるため決意を新たにし、誠心誠意、こん身の力をもって町政にあたる所存なので、よろしくお願ひします。

教育については、おおかたの施設が完成したので、施設を生かした内容のある教育、人間能力の開発をすすめる。道路の舗装改良は、テンポを早め、四年間で町道百キロを実現したい。
 農業については、稲作増収を図るとともに畜産、葉タバコの振興につとめ、農業団体との連携を密にし、予算をかけ農業生産、農業所得の向上を図りたい。
 商工業については、預託金の増額、不況対策など、積極的に商工業者の育成につとめたい。

福祉については、町立の保育園等の施設は一応完成したので、私立の保育園や老人ホームなどにテコ入れをしていくなど、きめ細かい福祉を推進したい。

いずれにいたしましても、町民との対話を基調に議会の協議を得て、効率的に町政をすすめる。地域や個人によって格差のない公平な町政を推進する。…など、町政担当にあたっての決意を述べました。

専決処分の承認

▽昭和四十九年度国民健康保険特別会計予算補正
 歳入歳出予算の総額それぞれ四億三千三百五十九万一千円はかわらず、あたらし

く果補助金、福祉医療高額療養費補助金が設けられたので収入科目の設定に関する条例の一部改正
 内容は、寒冷地手当の額の改正。

▽町税条例の一部改正

町税の非課税の額の引き上げが主な改正。

▽昭和四十九年度一般会計補正予算

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ三千万三千円を追加し、歳入歳出それぞれの総額は二十三億五千四百六十六万八千円となりました。

歳入は、国庫補助金六十三万一千円、県補助金三十

五万八千円、町債三百六十万円を追加。固定資産税を四百二十四万六千円減額。歳出では、農業用施設災害復旧に補正額の三十四万三千元全額を追加。

税の窓

五十一年一月から三月三十一日までの間に退職して、退職金の支払いを受けた人は、その退職金について改正前の退職所得控除額によって源泉徴収されていますが、今回の改正による退職所得控除額の引き上げは、五十一年一月にさかのぼって適用されることとなりますので、改正後の退職所得控除額で計算した税金より多く徴収されている場合には、その納め過ぎの税金の還付を受けることができます。

その手続きは、その還付を受けようとする人が、住所地の税務署にこの六月三十日までに、「昭和五十年分の退職所得に対する源泉徴収税額の過納額還付請求書」を提出すればよいことになっています。

なお、この還付請求書には「退職所得の源泉徴収票」と「退職所得の受給に関する申告書」の写しを添付することになっておりますので、退職金の支払いを受けた会社から、これらの書類の交付を受けて添付してください。

町長日誌

5月1日～5月15日

1日 北秋田郡町村会会計

2日 監査及び臨時総会

3日 第六回メーデー鷹巣

4日 地区集会

5日 商工会園遊会

6日 建設技能組合運動会

7日 鷹巣町森林組合通常

8日 総会

9日 鷹巣農協事務所起工

10日 式

11日 朝野球開会式

12日 北秋田建設業協会

13日 郡町村会長会議

14日 南中学校運動会

15日 朝起きテニス教室開

16日 講式

17日 町内各小学校運動会

18日 「家庭の日」運動十

19日 周年記念大会

20日 工事現場視察

21日 町議会臨時会

22日 記者会見

23日 町内小学校交歓陸上

24日 競技大会

25日 町民体育祭打ち合わ

26日 せ会

議会日誌

5月1日～5月15日

12日 議会運営委員会

13日 町議会臨時会

カドミウム鉱害調査

特別委員会

国民年金

黙っていても

年金がもらえる？

先日、年金委員が国民年金にまだ加入していないAさんをたずね、そのわけを聞いたところ、「オラ家の婆さんだば、なんも掛け金納めねても七十歳になつたら年金がおりた。オラだつて七十歳になれば、入つてねつてももらえるはずだ。」という答えでした。しかし、これは大変な誤りです。掛け金を納めなくても七十歳になれば年金(この年金を老齢福祉年金と呼んでいます)をもらえる人は、明治四十四年四月一日までに生まれた人に限られているのです。この人たちは、国民年金の掛け金が始まった昭和三十六年四月に、すでに五十歳に達して、長期にわたって掛け金を納めることがむずかしかったため、国民年金の加入者から除かれたので、特例的に国で支給している年金なのです。

Aさんは、昭和四年生まれの自営者ですが、当然国民年金に加入しなければならなかった人だったのです。もし、加入しないままにしておくと、年をとつてもどこからも年金をもらふことはできません。

ただいま工事中

- ▼工事内容 宅地造成地内用水路蓋工事(コンクリート基礎および落蓋取付一部土盛)
 - ▼請負額 五百五十万円
 - ▼請負者 堀井組 堀井三治郎
 - ▼工事内容 宅地造成地の隣地整地およびブロック積工事(山整地およびブロック積)
 - ▼請負額 八百九十三万円
 - ▼請負者 堀井組 堀井三治郎
- ※以上、工事期限はいずれも六月三十日まで。
- ▼工事内容 宅地造成地代替田揚水機施設工事(揚水機新設および配管、ポンプ室新築)

これからの時代は「年金時代」といわれ、老後は年金が頼りです。二十歳から五十九歳までの人で、なんの年金にも加入していない人は、役場年金係に相談してください。また、年金係では、みなさまのご希望により年金相談会を開催しておりますので、ご希望の地区は年金係へご連絡ください。

▼請負額 九十三万円

▼請負者 大坂ポンプ店 大坂三郎

▼工事期限 六月五日

※以上、工事場所はいずれも綴子大堤地内。

児童手当の現況届

役場福祉課へ6月30日まで

児童手当制度は、家庭生活の安定と児童のすこやかな成長を願つて、昭和四十七年一月に発足し、段階的に支給対象となる児童の範囲が拡大されてきました。昭和四十九年度からは支給対象となる児童の範囲が、義務教育終了前の児童にまで拡大されてきています。

ところで、児童手当の支給を受けられる人は、毎年六月中に「児童手当現況届」を住所地の町長(公務員や三公社にお勤めの人は、その勤務先)に提出していただくことになっています。

この「児童手当現況届」によつて、町長(公務員や三公社にお勤めの人は所属庁の長

物価調査員

先に委嘱してりました本町の物価調査員、消費生活モニター兼任の佐藤キヨ子さんが転出しましたので、後任として五月一日から物価調査員に成田勝子さん(舟見町)、消費生活モニターに村川イネ子さん(駅前)を委嘱しました。

歯科の苦情相談

窓口を 設置

町では、歯科の保険診療における差額負担治療についての苦情が全国的に派生していることから、地域住民から出された歯科診療に対する苦情相談などいろいろな問題の早期解決をはかり、医療保険の適正化につとめるため、次のように苦情相談窓口を設置することにいたしました。

みなさんが、歯科診療について納得のいかない点やその他は、いつでもご相談になってください。

○開設月日 6月1日から

○相談窓口 保険衛生課保険係

なお、鷹巣社会保険事務所でも開設しておりますので、ご相談になってください。

町内小中学校 PTA新役員

- 町内各小中学校のPTA新役員は、次のとおりです。
- 【鷹巣小学校】
 - △会長 吉岡興
 - ▽副会長 小塚一夫 戸島佐喜子
 - 【東小学校】
 - △会長 松尾健正
 - ▽副会長 村上義直 松岡福太郎 高橋キン子
 - 【綴子小学校】
 - △会長 大川幸夫
 - ▽副会長 堀井由蔵 秩父美保子
 - 【岩谷分校】
 - △会長 佐藤賢悦
 - 【西小学校】
 - △会長 佐藤重悦
 - ▽副会長 長崎久幸 小笠原茂久
 - 【中央小学校】
 - △会長 小塚嘉七
 - ▽副会長 佐藤政美 西村孝 中島洋子
 - 【南小学校】
 - △会長 佐藤義秋
 - ▽副会長 長岐幹雄 中林藤一郎
 - 【竜森小学校】
 - △会長 清水修智
 - ▽副会長 畠山憲 堀部正次郎
 - 【鷹巣中学校】
 - △会長 高橋勝美
 - ▽副会長 佐藤元一 花田和子 成田真一
 - 【鷹巣南中学校】
 - △会長 宮腰茂
 - ▽副会長 佐藤勸重 佐藤進 三沢孝一

町民税第一期納期 限は：6月30日まで



私たちの手で検診の輪を広げよう

保健・補導員 > 大会から
結核予防婦人会指導員

町で各種検診、結核予防など保健活動をすすめていくための補導協力員として委嘱している保健補導員並びに結核予防婦人会指導員の昭和五十年の大会が去る五月九日鷹巣町公民館で開かれ、四十九年度の活動の成果をもとに五十年の活動目標達成を誓い合いながら、盛会のうちに終わりました。そこで、大会のなかから「ことしの重点目標」などをひろって見ましたが、地域での補導員のみならずの活躍が大いに期待されております。

ことしの重点目標

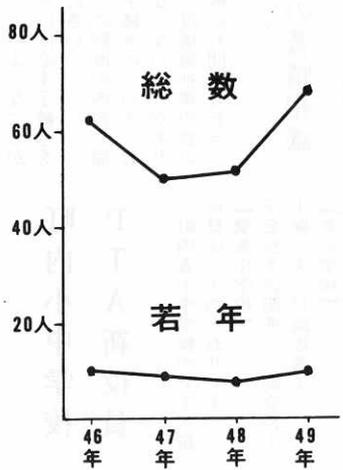
- 1、若年脳卒中を撲滅しよう
- 2、各種検診は部落ぐるみで受けよう
- 3、乳児死亡ゼロをめざし、異常児出生を防ごう
- 4、住み良い環境づくりにつとめよう

みんなの手で脳卒中を追いだそう

成人病の中では、脳卒中、町民病となっている脳卒中対策があげられます。最近の脳卒中死亡者をみると、グラフでもわかるように四十九年度の鷹巣町の死亡者百八十六人の三分の一にあたる六十九人が脳卒中で死亡しています。そのうち六十歳未満の若年脳卒中死亡者が十人をかぞえています。このように、働きざかりの

一家の柱が倒れたり、死んだりすればその一家は悲しみのどん底です。みなさんのふだんの心がけ、注意が脳卒中の予防につながるのです。

脳卒中死亡者



乳児、妊婦相談は忘れずに
いまは、すくなく産んで立派に育てる母さん方が多いようです。
すくなく赤ちゃんにもしものことがあったら大変です。本町の乳児死亡率は全国平均より二倍ほどの高さです。四十九年度は十人もおりましたが四十九年度は三人におさえることができました。
これは、若い母さん方がほとんど職場に出ているため、妊婦自身が母体の健康を守っていくことがなごりにされていることです。その結果異常児を出産したり、死亡させたりすることになります。妊婦のみなさんは、医師、助産婦、保健婦の検診を受けよく相談して丈夫な赤ちゃんを産んで、立派に育て、次代のたくましいに代わっていただくべきです。

昭和49年度各種検診状況

種類	対象者数	受検者数	検診率
婦人病検診	3,700人	685人	18.5%
胃集団検診	6,140	1,480	24.1
循環器 検診	一次	4,810	93.5
	二次	639	36.4
結核検診	7,593	6,953	91.6

部落ぐるみ検診をめざして

脳卒中死亡についてガン死亡の増加がめだっています。四十九年度四十人となり四十七年度より十一人も増えています。

脳卒中死亡もガン死亡も、男の方が著しく増えていることが注目されます。これは、各種検診から見ると男の受診者が全受診者の三分の一と少なく、仕事の忙しさもあるが全般的に検診に対する無関心がはつきりあらわれています。また、受診者のうちでも、男の異常者が圧倒的に多く、

異常を知りながら医者にもかからないでガマンしているケースが多いことが問題となっています。

表でもわかるように、各種検診率は年々伸びてきてはいるもの、まだ、かなり低い率となっています。

検診を受けることは、保健婦に云われたから受けるのではなく、自分からすすんで自分のからだを健康に保つための予防手段なのです。病気は、早期発見早期治療がもつとも良いのです。

美しい環境で

明るい町づくり

検診は家族ぐるみ、部落ぐるみで受け「倒れて泣くより予防で笑顔」の健康で明るい家庭づくり、町づくりにしたものです。

美しい環境は、健康なからだときれいな心を育てます。

町では、月毎の日程によりゴミの収集をしていますが、ゴミを出す時間（8時30分）を守らないため、収集して行った後に出したり、収集日でない日に出したりして、収集場所が汚れて、町全体をきたなくしています。

いまいちど日程表を確かめてお互いに注意し合います。また、町では河川のクリーンアップを検討中です。みんなが協力して町をきれいにし、美しい環境で明るい町づくりをしましょう。

婦人病検診はじまる!!

各種検診のトップをきって六月九日から婦人病（子宮ガン）検診がはじまります。少しの経費で気軽に受けられる検診車が、みなさんの部落を巡回します。

検診もれがないよう、申込んだら忘れずに受けるようにしましょう。

脳卒中予防のポイント

最も大切なことは  を減らすこと。

塩を食べる量
 アメリカ 8グラム
 日本 15グラム
 秋田 25グラム

全国平均の15グラムでも脳卒中にかかる率が多いといわれます。

鷹巣町の目標は、10グラムにしよう。

鷹巣町の食習慣をたちきり、減塩運動を広めよう!!

一運動のポイント一

1. 白米の大食をやめる。（2杯程度に）
2. みそ汁は半分にする。（1杯程度に）
3. 魚のほかにも幅広く。（肉、卵、乳製品もバランスよく）
4. 漬ものは少なくする。（2、3切りにし、大皿に出さない）
5. 調理方法を変えよう。
 - 新鮮な野菜とくに緑黄野菜をつかう。
 - 味つけは表面だけにする。
 - 加工食品、インスタント食品は塩分化学調味料が多いのでつかわない。



▲各種予防接種、検診はすすんで受けよう!!

みんなの広場



みんなの広場は町民みなさんの対話の場としてご利用いただく欄です。ぜひあなたのご意見、ご感想、作品、部落内の出来ごとなど、どしどしお寄せください。

あて先は藤葉町役場総務課 広報係、お待ちしております。

ここに喜びあり

集う緑ヶ丘老人クラブ

まじめで、しかも楽しいなグループがあります。緑ヶ丘老人クラブを紹介しましょう。



▶ 定例会で、映画を鑑賞する緑ヶ丘老人クラブ

毎月十五日が定例日で、その日を待ちわびたようにして、会員が部落会館に集まるので

会費が年千二百円で、隔月に軽い懇親会を開き、年一回は温泉へ行って大宴会(?)をやりま

す。学習的なことも、数回は必ず実施し、昨年は、秋田から講師を招いてじっくり話を聞きました。自分たちの暮しと健康について常に学ぼうと意欲的です。

▼夫婦づれ会員と八ミリ映画
夫婦づれの会員が七組くらいあって、八十一歳を越した津谷米三郎さん、シガさんのお二人はその常連なのです。四斗依を簡単に頭上へ上げた昔の若者が「みんなと顔を合わせるのが、なにより楽しいみて」とニコニコ笑っています。

います。

会長の長崎市長市さんは、事務的な処理がきちょうめんで、また、会の活動状況を八ミリ映画に撮影しては、みんなに鑑賞する喜びに浸っています。会員は、写し出された自分たちの活力ある表情を見て大喜びをするのです。

▼幸あれ

「集金日が待ちどおしい」「今度では映画を見たい」「血圧を測ってもらってよかった」希望のある集い、気楽な集い、そこに生きがいを感じているご老人たちに「幸あれ」と祈らずにはいられません。

泥棒だ!!

ソレー一一〇番

▽めんどうだ、届けはやめた主婦の言い分
朝起きたら泥棒の足あとがあった。裏口も表口も、戸は締まっていた。盗まれた物もない。一一〇番届けは忙しいからやめておけと思つた。

▽警察のお願い
こんなとき、散らばった家の中は片づけず、足あとは消さず、すぐ一一〇番で警察へ届けてください。散らばったところに、泥棒

(犯人)のきめ手になるものがあります。届けが早いと、泥棒も早く捕まります。

藤葉警察署

町内で今年も奉仕活動

ありがとう電力さん

東北電力では、毎年春秋の二回「サービス旬間」を実施、地域への奉仕活動を続けておられますが、このほど行なわれた春の旬間に、本町へ防犯灯六灯が贈られました。昭和四十二年から毎年続けられており、昨年までに五十五灯が贈られています。

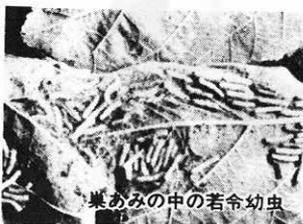
贈られた六灯については、町長と語る会などで要望が感謝されています。

こうした同電力の地域への奉仕活動は関係者から深く感謝されています。



▶ 交通信号灯を清掃する東北電力の社員

＝緑の敵 アメシロを退治しよう＝



葉あみの中の若令幼虫

4月以降の気温が高めに経過したため、緑の大敵アメリカシロヒトリの成虫発生が、昨年より約3週間早く発見されています。(5月2日羽後町、5月4日湯沢市) また、今冬は温暖であったため、

蛹の発育状態もよく、大発生が予想されています。防除法：卵塊や幼虫時の葉あみを発見したらその枝ごと切り取り、ふみつぶすか焼きすてるのが一番です。

生鮮食品奉仕販売

ふだんの二割安!!

生鮮食品を販売している県内の小売店では、毎月一回、第三土曜日を生鮮食品奉仕販売デーとし、通常の販売価格より十%~二十%割り引いた価格で販売しております。本町でも、この奉仕販売に三十一の小売店が協力しております。

協力店の店舗には、写真のような協力店の標識が掲げられておりますので、ご利用ください。

六月の生鮮食品奉仕販売日は二十一日です。

なお、町内の生鮮食品販売店は次のとおりです。

▽坊沢地区 浅村商店、桜



▲毎月第3土曜日が生鮮食品奉仕販売デー

庭商店 ▽綴子地区 商橋商店、高橋魚店、蛇川商店、今川商店、照内商店、能登谷商店、村上商店、▽栄地区 五十嵐商店、▽沢口地区 花田商店、佐藤商店、▽七座地区 仲村商店、▽七日市地区 長岐直商店、松前商店、佐藤由次郎商店、▽鷹巣地区 南食品、嶺脇商店、丸民商店、五代儀花子商店、とみや商店、岩本鮮魚店、木村精肉店、長岐青果店、佐藤直商店、工藤食品店、畠山商店、カント商店、八百徳ストア、千葉商店、三浦商店、◎シヨッピンセンター、大館生協鷹巣店

花だんコンクール

秋田県花いっぱい運動の会(代表小畑好子)主催の花だんコンクールが実施されます。

職場や団体、地域のグループ等(子ども会、親の会等)多数の応募が期待されています。八月下旬の審査で優秀な団体には賞品と賞状が授与されます。

応募希望団体は七月十五日まで、鷹巣公民館へご連絡ください。公民館で応募手続きをいたします。

第五回町民バレー

申し込みは十二日まで

第五回町民バレーボール大会が、六月二十日から二十八日までの九日間、体育館を会場に開催されますが、その参加チームを募集しております。競技は九人制で、男子は三部、女子は二部にわかれ、予選リーグのあと決勝トーナメント方法で行なわれ、試合はいずれも平日の午後六時三十分から開始されることになっております。

参加希望のチームは、六月十二日まで体育館(電話二二三八〇番)に申し込みください。各部門の参加資格は次のとおりです。

(男子) ⅴ一部(地区単位または五十名以上の職場) ⅴ二部(町内単位または五十名未満の職場)

ⅴ三部(二部の初出場チームと四十歳以上のチーム) ⅴ一部、二部とも男子の資格と同じ。

小学校交歓陸上各校の実力が接近

第十一回町内小学校交歓陸上競技大会が、晴天に恵まれた五月十五日鷹巣小学校グラウンドで開催されました。競技には、四年生が百メートルの選手だけ、五、六年生は全員のおよそ八百名の児童が参加、熱戦を展開しました。各校の実力が接近、応援にかけつけた父兄や児童から、全力疾走する選手たちにさかんな声援がおくられていました。

鷹巣町の人口

鷹巣町の人口は、町民基本台帳によると、町の人口は次のとおりです。

▽総人口 二五、一一六八

男 一一、二〇一人

女 一一、九一五人

▽世帯数 六、八六七世帯



新町内協力員紹介

▽七日市地区

三組	山城
五組	大川長吉
六組	長岐金一

少年スポーツ教室



鷹巣体育館では、少年の体力向上のため「少年スポーツ教室」を開きます。友だちをさそいあつて多数参加してください。

対象 小学校5年~中学校3年生までの男女

期日 6月27日~12月初旬

(夏休み期間除く)

時間 午後4時~5時30分

会場 鷹巣体育館

種目 卓球 毎週木曜日
バスケットボール (ミニバスケット含む)

※毎週金曜日
ジュニアトレーニング(器械運動含む) 毎週木曜日

なお、申し込みは鷹巣体育館(電話二二三八〇〇)へ6月10日まで。参加料は二百円です。(開講式当日でもよい)



▶交歓陸上で力する児童

婦人病集団検診

婦人病(子宮ガン)集団検診を行ないますので、検診希望の方は役場保険衛生課衛生係か地区保健補導員へお申し込みください。

検診料の個人負担は、1人450円(生保受給者は無料。)検診は短時間で済みますので、気軽に受診してください。

検診日は次のとおりですが、19日以降の日程は、6月15日号に掲載いたします。

月日	会場	時間	検診地区
6・9	綴子大畑会館	13時	岩谷・二本杉・大畑
	鎌沢会館	14時30分	鎌沢・向黒沢・昭和
6・10	小田会館	13時	松原・田子ヶ沢・小田
	田中総合生活センター	14時30分	田中・新田中・南田中
6・11	蟹沢会館	13時	蟹沢
	緑ヶ丘会館	14時30分	緑ヶ丘
6・12	綴子公民館	13時	上町・下町・大堤
6・13	松沢会館	13時	明利又・松沢
	竜森保育園	14時30分	黒森・三の渡・与助山 上舟木
6・16	吉ヶ沢会館	13時	下舟木・吉ヶ沢・深沢
	岩脇会館	14時30分	品類・岩脇
6・17	葛黒会館	13時	葛黒・大畑
	七日市公民館	14時30分	中畑・根木屋敷・妹尾館 横瀬・七日市本郷
6・18	坊沢公民館	13時	深閑・相善町・羽立・上 町・大町・街道町・新屋 敷・黒沢

二人の前途を祝福いたします
戸島 武夫 羽立 小塚 キエ 堂ヶ岱

おこやみ申しあげます

亀山 和子(47) 旭町
工藤 ミヨ(67) 小田
山本 イサ(57) 李田
岩本 喜蔵(78) 岩脇

三村 憲章 末広町 98
木村 好一 太平町
伊藤 博一 五城目町
三浦 美和子 岩脇
岩本 文子 緑ヶ丘
成田 照子 田沢
亀山 喜美雄 大館市
芳賀 八重子 福住町
武藤 清一 緑ヶ丘
長谷 ゆみ子 末広町
津谷 良子 坊沢上町
佐藤 正男 藤里町
田村 正男 藤里町
菊池 加代子 花園町
三浦 亮二 花園町
長崎 啓子 羽立
尾崎 泰典 愛知果
佐藤 まり子 新田中
島山 勇悦 脇神
和山 千恵子 大館市
高瀬 吉美 西旭町
田村 明美 大館市
須藤 作美 堂ヶ岱
佐藤 正志 大館市
石上 儀志 材木町
村上 儀志 合川町
渡辺 眞平 比内町
花下 信夫 南栗果
山口 治子 青森県

お知らせ

この欄はあなたへの通知です。かならず目をとおしてください。



予防接種と六月の健康相談

日本脳炎の予防接種を次の日程で行ないます。対象者は三歳から十五歳まで。おおよび五十五歳から六十五歳まで。はじめて受けるときは二回、翌年もう一回、計三回で基礎免疫とし、追加免疫については、毎年または三年ごとに受けてください。

▽接種場所 鷹巣町公民館
▽日時 鷹巣地区以外、十一日(一回目) 十八日(二回目) 鷹巣地区、十二日(二回目)、十九日(二回目)
※時間はいずれも午後一時三十分から午後三時まで。
▽接種料金 一回につき、三歳未満八十円、六歳以上十五歳未満百円、十五歳以上二百円(当日持参ください) なお生保世帯は無料です。

六月の健康相談は、十一日と二十五日です。
六月の妊婦健康相談は、十六日です。時間は、午前九時半から午後三時まで、相談場所は鷹巣町公民館保健相談室です。希望により血圧測定や検尿、衛生教育も行なっております。なお、おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。ご芳志に深く感謝いたします。ご芳名は、横手市 稲荷源孝さんから亡叔父喜四郎さんの香典返し 一〇、三二〇円

六月の乳児健康相談は、五日と十九日です。受付時間は十二時三十分から午後一時三十分まで、相談場所は鷹巣保健所となっております。
▽五日は、四十九年十一月生まれと五十年二月生まれ。
▽十九日は、四十九年五月生まれと八月生まれ。

慶弔だより

5月1日~5月15日

誕生おめでとうございます

▽大町 河田忠さんから亡妻 サエさんの香典返し 三〇、〇〇〇円